

標準規格

5  
6 E-60 地中線用受金物規格

平成 4年 4月 1日

東京電力株式会社

目 次

1. 適用範囲 .....	1
2. 引用規格 .....	1
3. 種 類 .....	1
4. 特 性 .....	2
5. 構造, 寸法および材質 .....	3
6. 表 示 .....	3
7. 検 査 .....	3
7.1 検査の種類 .....	3
7.2 試験項目と方法 .....	3
7.3 合格基準 .....	4
8. 製品の呼び方 .....	4
9. 荷造り .....	4
10. 納入者の明示事項 .....	4
付 図 .....	6

(最終ページ: 10)

5 E-60 地中線用受金物規格  
6

1. 適用範囲

この規格は、当社のマンホール内および洞道内などにおいて使用するケーブルおよび接続部の支持用金物（以下「受金物」という）に適用する。

2. 引用規格

- JIS B 0205 メートル並目ねじ
- JIS B 7507 ノギス
- JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材
- JIS H 0401 溶融亜鉛めっき試験方法

3. 種類

受金物の種類は、用途により表-1のとおりとする。

表-1

種別	種類	用途
ケーブルおよび接続部支持	210C	信号用(ケ)
	310CJ	6.6kVCV(ケ), 6.6kVCV(接), 22kV(ケ), 22kVSL・H(接), 66kV単心(ケ), 66kV単心普通・絶縁(接)
	370CJ	22kVCV(接), 66kV3心(ケ)
	440CJ	22kVSL・H(ケ)(接), 154kV(ケ), 275kV(ケ)
	450J	66kV単心油止(接), 66kV3心(接), 154kV普通・絶縁(接)
	500CJ	22kVCV(ケ)(接), 66kV3心油止(接), 275kV普通・絶縁(接)
ケーブルの自在支持用	650J	154kV油止(接)
	210CF	信号用(ケ)
	310CF	6.6kVCV(ケ), 22kV(ケ), 66kV単心(ケ)
	370CF	66kV3心(ケ)
	440CF	154kV(ケ), 275kV(ケ)
ポール支持用	270CPF	信号用(ケ)
	350CPF	6.6kVCV(ケ), 22kV(ケ), 66kV単心(ケ)
	450CPF	66kV3心(ケ), 154kV(ケ), 275kV(ケ)

種別	種類	用途
スネーク 布設支持用	350CS	66kV3心(ケ)2条架設用
	510CS	〃 3条 〃

(注) 1. 22k VCV(接)は、CVとCV、CVとSL、CVとHのテープ式接続部およびプレモールド絶縁形接続部に適用する。

2. 記号の意味は次のとおりである。

- C : ケーブル(Cable)用
- F : ケーブル自在(free)支持用
- J : 接続部(Joint Box)用
- P : ポール(Pole)支持用
- S : スネーク(Snake)布設支持用
- (ケ) : ケーブル
- (接) : 接続部
- (ケ)(接) : 同一受金物に接続部1組(箇)とケーブル1回線またはケーブル2回線を支持できるもの

4. 特性

受金物の特性は、この規格に定める方法により検査したとき、表-2のとおりとする。

表-2

項目	特性				適用試験番号
外觀	実用上有害なひび、われ、傷および突起などがなく表面が滑らかであること。				1
亜鉛めっきの均一性	操作5回で終止点に達しないこと。				3
強度	引張強さ	降伏点	伸び	曲げ	4
	402N/mm <sup>2</sup> 以上 {41kgf/mm <sup>2</sup> }	245N/mm <sup>2</sup> 以上 {25kgf/mm <sup>2</sup> }	17%以上	曲げ角度: 180° 内側半径; 厚さの1.5倍 外部にきれつを生じないこと。	

5. 構造、寸法および材質

5.1 材料および加工方法

(1) 受金物本体

受金物は、JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）の SS400 に適合する鋼板に全面一様に亜鉛めっきを施したものとする。

(2) ボルト・ナット類

ボルト・ナット類は、JIS G 3101 の SS400 に適合した圧延鋼材を、JIS B 0205（メートル並目ねじ）に準じて作製し、全面一様に亜鉛めっきを施したものとする。

5.2 構造

受金物の構造は、付図-1~7 のとおりとし、その構成は、受金物本体とワッシャおよびダブルナット付ボルトをもって構成する。ただし、ケーブル拘束用金物の締付けに使用する M10 ボルト用ナットは 1 個とする。

5.3 寸法

各部の寸法は付図-1~7 による。

ただし、許容差の指定のない箇所の許容差は、100mm 以上は±2.0%、100mm 未満は±2.5%とする。

6. 表示

受金物本体の中心部に、表-1 に示す種類、製作者名またはその略号、製作年月、および受入検査合格年月を長期にわたり明りょうに判別できるように表示する。

7. 検査

7.1 検査の種類

検査は、型式検査、受入検査の 2 種類とする。

試験は、型式検査、受入検査のために行う試験と、これ以外の諸特性について、設計・工事・運搬ならびに保守などの参考に資するために行う参考試験の 2 種類とし、原則として製造工場で行う。

ただし、参考試験は、型式検査の際に行うことを原則とする。

(1) 型式検査

型式検査は、製品の構造、性能および品質の確認ならびに納入者の品質維持能力を認定するために行う。

型式検査は、構造の異なるものに対して実施する。ただし、類似品については、協議により同等の結果が予測される試験項目は省略することができる。

(2) 受入検査

受入検査は、製品受入れに際し、製品品質が受入れに適合するか否かを確認するために行う。

7.2 試験項目と方法

試験項目および方法は、表-3 の各項のとおりとする。

なお、参考試験の試験数量および試験条件は必要に応じ、その都度納入者と協議のうえ決定する。

表-3

試験番号	検査種別		試験項目	試験方法	試験数量	
	型式	受入			型式	受入
1	○	○	外観点検	目視および手ざわりにより、全外表面について欠点の有無を調べる。	50 個	全数
2	○	○	形式・寸法検査	JIS B 7507 に規定するノギスにより各部寸法を測定する。ただし、受入検査は、付図-1~7 中 L 寸法のみ測定する。	#	#
3	○		亜鉛めっきの均一性試験	JIS H 0401 の 4.1.3A に準じて硫酸銅試験を行う。	上記の中から 3 個	—
4	○		強度試験	JIS G 3101 に準じて引張試験および曲げ試験を行う。	上記の中から 3 個	—

7.3 合格基準

(1) 合格基準

試験した各試料がすべて 4 項（特性）および 5 項（構造、寸法および材質）に適合した良品と判定される場合、検査合格とする。

(2) 検査立会

検査は、当社社員の立会いのもとに行う。ただし、受入検査については、原則として当社社員の立会いを省略する。

(3) 検査の運用

当社の都合により受入検査に形式検査の項目を採用することがある。この場合の検査数量は、その都度指示する。

(4) 検査結果の承認

納入者または検査申請者は、検査終了後 2 週間以内に検査成績書を提出し、当社の承認を受けなければならない。

8. 製品の呼び方

製品の呼び方は地中線用受金物、表-1 に示す種類の順とする。

(例) 地中線用受金物 210C

9. 荷造り

(1) 完成品は、運搬中損傷しないように適当な個数をまとめて荷造りをする。

(2) 梱包の表面には、納入先、製品名、個数、重量、納入者名を表示する。

10. 納入者の明示事項

納入者または検査申請者がこの規格による見積書提出の依頼を受けた場合、または検査申請する場合は、次の各項、その他必要な事項について、説明または明示した仕様書を当社に提出し、その承認を受けなければならない。

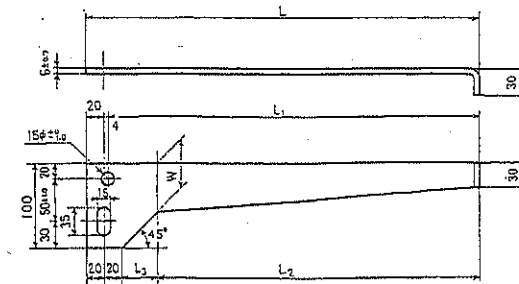
ただし、一度提出し承認されたものについては、変更のない限り再提出する必要はない。

なお、納入者または検査申請者が、この規格ならびに納入者または検査申請者の承認内容を変更したい場合は、変更したい項目とその理由を明示して当社の承認を受けなければならない。

- (1) 構造、材料および加工方法の詳細
- (2) 設計重量

付図-1 210C, 310CJ, 370CJ, 440CJ 構造

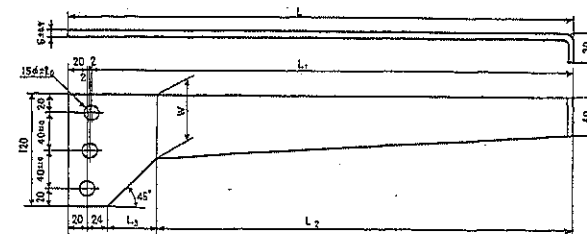
(単位: mm)



種類	記号	L	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>3</sub>	W
210C		234	210	134	60	40
310CJ		334	310	242	52	48
370CJ		394	370	306	48	52
440C		464	440	382	42	58

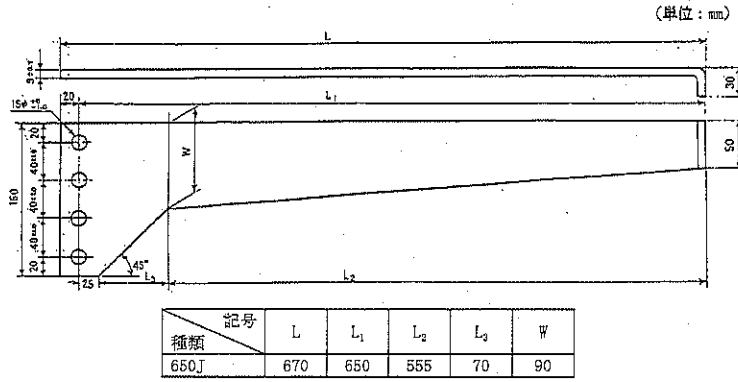
付図-2 450J, 500CJの構造

(単位: mm)

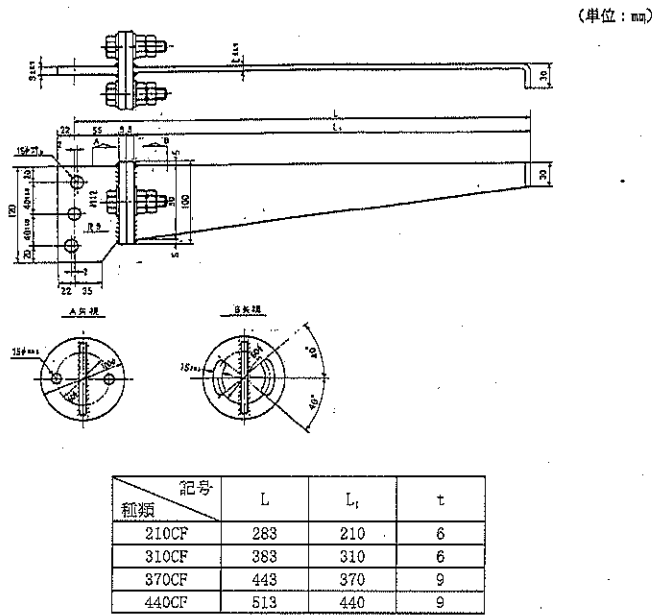


種類	記号	L	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>3</sub>	W
450C		474	450	378	52	68
500CJ		524	500	431	49	71

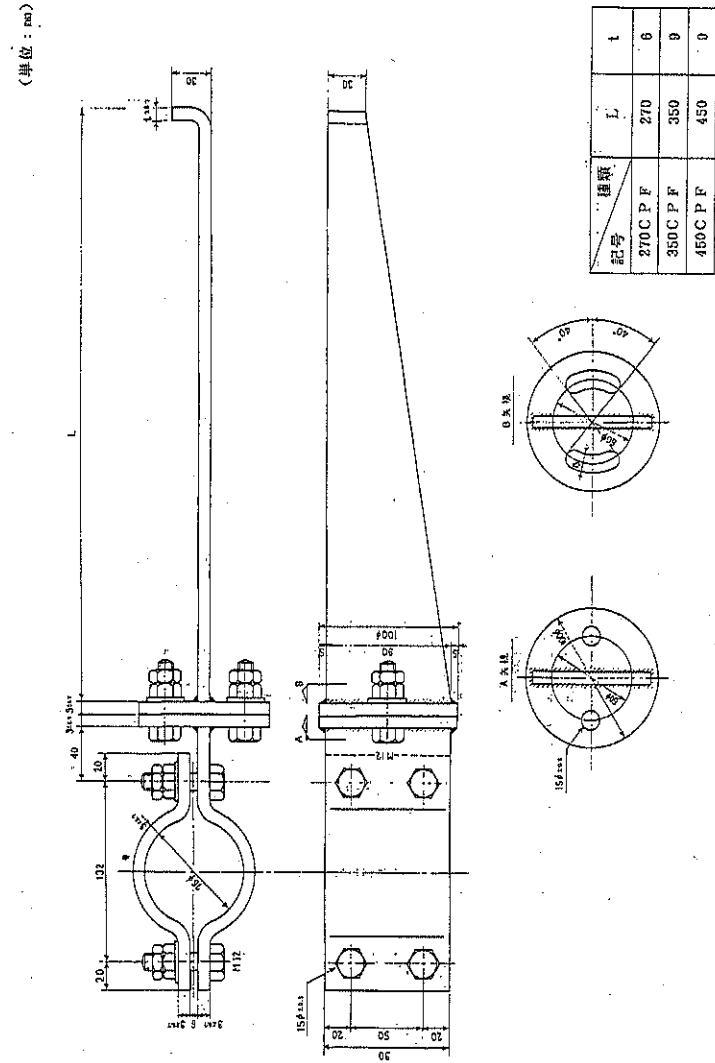
付図-3 650Jの構造



付図-4 210CF, 310CF, 370CF, 440CF構造

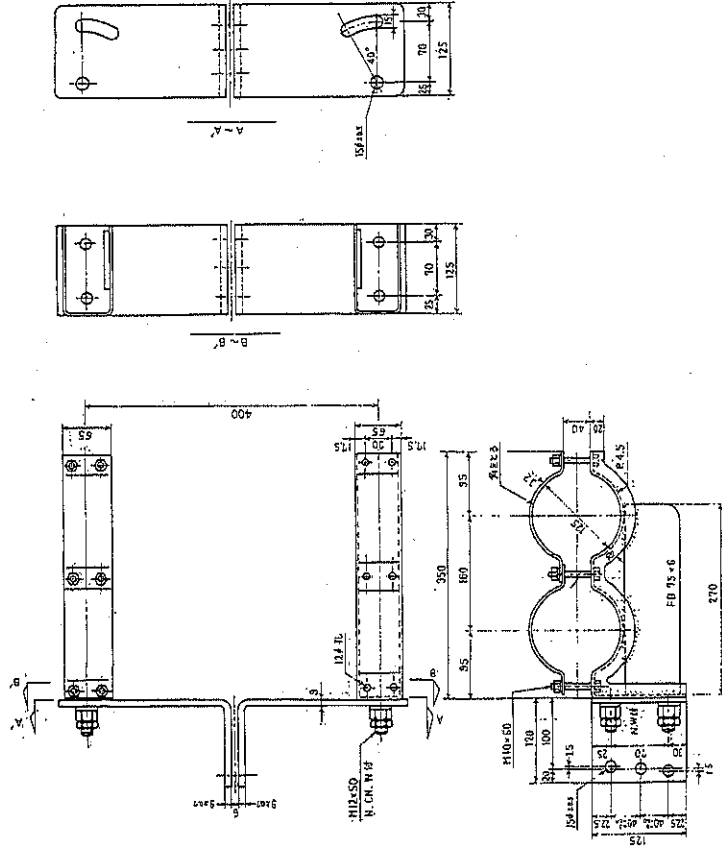


付図-5 270CPF, 350CPF, 450CPFの構造



付図一6 350CSの構造

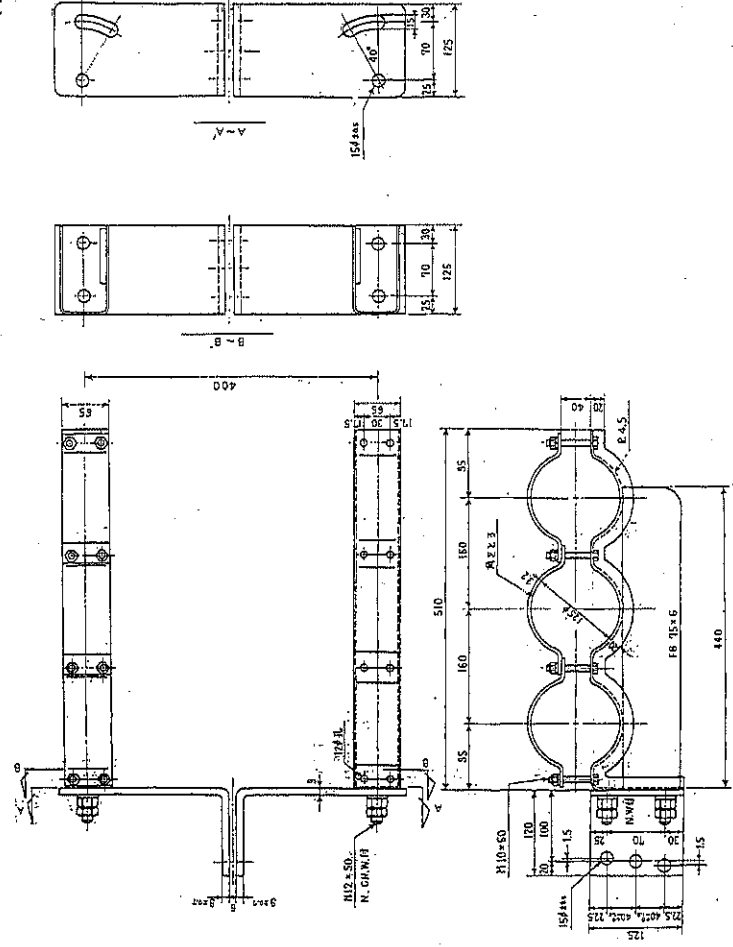
(単位: mm)



- 9 -

付図一7 510CSの構造

(単位: mm)



- 10 -